



戦没者追悼式が7月10日、町公民館で行われ、遺族や来賓など約70人が参列し、町内の戦没者214人の御霊に哀悼の意を捧げました。浜田正利町長が「先人達の努力により、70年もの長きにわたり、戦争のない平和な日々を過ごさせている。戦没者の御霊を前に世界の恒久平和を願うと共に、全町民が未来へと続く町づくりを進めていくことを誓う」と式辞。

町遺族会の北敏夫会長は「二度と悲惨な歴史を繰り返すことのない、世界の平和を願いながら、町民一人ひとりの幸福と健勝を目指し努力していく」とあいさつしました。

### 戦没者214名の御霊に誓う恒久平和 戦後70年 町戦没者追悼式



町地域医療講演会「人生の最後まで安心して新得で暮らすために」が7月27日、屈足総合会館で開かれ、約30人が参加しました。

第一部では、認知症の高齢者への声かけ方法を学んだ後に模擬訓練として、事前に知らされた特徴をもとに認知症高齢者役を演じ、声かけを行い、どのような反応が返ってくるかを学びました。

訓練後の感想としては、「声かけは難しかった」、「思ったより反応が返ってこない」といったもののほか、「普段から声かけを大事にしたい」といった前向きな感想も聞かれました。

### 人生の最後まで安心して新得で暮らす 新得町地域医療講演会



高齢者役（写真左2番目）と会話をする参加者

認知症ささえあい講座（町地域包括支援センター主催）が7月27日、屈足総合会館で開かれ、約30人が参加しました。

第一部では、認知症の高齢者への声かけ方法を学んだ後に模擬訓練として、事前に知らされた特徴をもとに認知症高齢者役を演じ、声かけを行い、どのような反応が返ってくるかを学びました。

訓練後の感想としては、「声かけは難しかった」、「思ったより反応が返ってこない」といったもののほか、「普段から声かけを大事にしたい」といった前向きな感想も聞かれました。

### 声かけ・見守り・認知症への理解を 認知症ささえあい講座



講演する濱さん



説明する井元さん

徘徊高齢者等SOSネットワーク（徘徊などにより行方不明になった認知症の高齢者を警察や町を中心として捜索する仕組み）の説明が新得警察署の井元健二さんから行われ、第一部は終了。

第二部は、「ごつ接したらいいの？」と題し、医療法人社団博愛会介護老人保健福祉施設あかしの濱功行さんから認知症の方への対応について講演が行われました。

認知症の高齢者がとる行動についてのDVDを見た後に解説が行われ、その理由に参加者もうなづき、納得している様子でした。

濱さんは「認知症になったらどうするか」ではなく、「認知症になっても大丈夫」という地域にすることが大事」と話していました。



演奏を披露する大平さん

第55回しんとく女性の集い（町女性団体連絡協議会主催）が7月5日、町公民館で「心・つながり〜こころ豊かに、からだ元気に〜」をテーマに開かれ、町民約90人が参加しました。

開会式では、中井由利子会長が手話を交えてあいさつし、浜田正利町長と菊池康雄議長が祝辞を述べました。

午前の部では、「生の音楽の素晴らしさ」と題し、ヴァイオリニスト、札幌交響楽団コンサートマスターの大平まゆみさんを講師に招き、リサイタルを行いました。

リサイタルでは、バッハ作曲の「ガボット」やモーツァルト作曲の

### 演奏や手話で交流 第55回しんとく女性の集い



講師の齊藤さん



講師の岡田さん

「アイネクライネマハトマジーク」などの曲が披露され、参加者はその演奏に酔いしれました。

午後の部では、「手話講習会」と「健康運動」を実施。

手話講習会では、岡田セツ子さんを講師として招き、日常会話の手話を学んだ他、「ふるさと」と「花は咲く」を大平さんのヴァイオリンの伴奏で手話で歌いました。

健康運動では、齊藤久恵さんを講師として招き、「ゆつくりたのしくからだを動かす」ことを題材に講話が行われ、椅子に座ったままでもできる上半身を使ったストレッチなどの軽い運動も行いました。



表彰を受ける桂田さん

平成27年度新得地方防犯協会連合会定期総会が7月6日、町公民館で行われ、防犯功労者表彰では新得から4名が表彰されました。

「北海道警察本部長・北海道防犯団体連合会理事表彰」として菜畑嘉彦さんと桂田勝さん、「新得警察署長・新得地方防犯協会連合会長表彰」として飯山俊夫さん、加藤喜美子さんが表彰されました。

菜畑さんは、昭和62年から新得防犯協会理事として他年にわたり組織の運営発展に尽力され、桂田さんは、平成11年から新得防犯協会理事、平成18年からは監事、平成21年からは副会長として多年にわたり組織の運営発展に尽力されています。

### 長年の功労に表彰 平成27年度防犯功労者表彰



講師の又原さん

自主防災組織設立に向けた研修会が7月7日、町公民館で開かれ、町内会長ら17人が参加しました。

講師として防災士、北海道地域防災マスターの資格を持つ又原一幸氏を講師として招いて、「なぜ自主防災組織が必要なのか」をテーマに講話が行われました。

又原さんは「今回をきっかけに自主防災組織について考えていただき、一つでも組織が立ち上がってほしいと思います」と話し、災害時の自主防災組織の役割や大切さ等の解説が行われました。

講話後には、総務課防災係より自主防災組織運営マニュアルの説明が行われました。

### 自然災害に備える 自主防災組織設立に向けた研修会